

=====

ESET Endpoint Encryption v5.4.20 リリースノート

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

=====

■はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Encryption[※]（以後、本製品と記載）を
正しく利用いただくための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■本製品を効果的に利用するには、以下に示すコンピューターの最低仕様要件を満たす必要
があります。

OS	Windows 10 Home/Pro/Education/Enterprise Windows 11 Home/Pro/Education/Enterprise
CPU ^{※2}	1GHz 以上の 64bit Intel 製、または Intel 互換プロセッサ
メモリ	1GB 以上
ハードディスク	64MB 以上のハードディスク空き領域
その他必須事項	<ul style="list-style-type: none">・物理キーボード (ハードディスクの暗号化後の PC の起動時に表示されるプリブ ート認証は、タッチスクリーンなどの仮想キーボードには対応して いません。)・インターネット接続環境 (本製品の製品登録、次年度更新時にインターネット接続が必要に なります。)・Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome などのブラウザが 必要です。

※1 本製品でハードディスクをフルディスク暗号化した PC では Windows 10 から
Windows 11 へのアップグレードには対応しています。

※2 本製品は、ARM アーキテクチャー、IA-64 をサポートしていません。

※3 本製品は、64 ビット OS のみ対応しています。

詳細につきましては、以下の弊社ホームページをご確認ください。

<https://eset-info.canon-its.jp/business/eee/spec.html>

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品導入の際は、必ずマニュアルの手順に沿って進めてください。
- ・ 本製品をインストールする前に、必ずすべてのプログラムを終了してください。インストール完了後、再起動が必要です。
- ・ Windows 10 および Windows 11 にて BitLocker を有効としている場合は、必ず無効としてください。
- ・ Windows が標準で備えているドライブ圧縮機能や EFS (Encrypting File System) によって 暗号化されたハードディスクは、本製品で暗号化することができません。本製品による暗号化を行う前に、ドライブ圧縮機能や暗号化を解除してください。
- ・ HDD/SSD のフルディスク暗号化では、論理セクターサイズが 512 バイトの HDD/SSD のみサポートしています。
- ・ 以下の構成の PC には、本製品をインストールできません。
 - ・ HP Drive Encryption が導入されている PC
- ・ IT 資産管理ソフト SS1 (System Support best1) が導入されている PC では、SS1 での ESET Endpoint Encryption の除外設定が必要になります。設定方法の詳細につきましては SS1 サポートデスクへお問い合わせください。
- ・ 以下の構成の PC では、本製品によるフルディスク暗号化が開始できません。
 - ・ HP Protection Tools が導入されている環境
 - ・ デュアルブート、マルチブートで構成されている環境
 - ・ ダイナミックディスクで構成されたストレージを接続している環境
 - ・ ソフトウェア RAID で構成された環境
 - ・ OPAL 以外の暗号化付のストレージが接続された環境
 - ・ PC のファームウェアが AMI BIOS 1.07.14TMC や Insyde BIOS の環境
- ・ 暗号機能を有するリムーバブルメディアは、暗号化できません。
- ・ 本製品以外のハードディスク暗号化ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のハードディスク暗号化ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。本製品以外のハードディスク暗号化ソフトウェアがインストールされていると、本製品がインストールできない、あるいは動作に支障を来す場合があります。
- ・ ハードディスクの MBR/GPT 領域や EFI システムパーティションに書き込みを行うソフトウェア (パーティション操作やマルチブート管理ソフト等) はアンインストールしてください。
- ・ 本製品は、ハードディスクのフルディスク暗号化を開始するとハードディスクの MBR/GPT 領域や EFI システムパーティション上のファイルに変更を加えます。万に備え、インストール前に必ず重要なデータのバックアップを行ってください。仮に、

このソフトをインストールしたことが原因で、ハードディスク上のデータが失われた場合でもデータ内容の補償は致しかねます。

- ・ その他の注意事項は、以下の弊社ホームページをご確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/5342?site_domain=encryption

■製品マニュアル

本製品のマニュアルは、以下の弊社ホームページからダウンロードすることができます。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/3111?site_domain=encryption

■変更点

◆v5.4.20 からの変更点

修正

- ・ SSO を使用している場合、Windows パスワードの変更が正しく同期されない問題を修正しました。
- ・ Force Roaming モードを有効にすると、キーファイルを使ったログインができなくなる問題を修正しました。

◆v5.4.17 からの変更点

修正

- ・ 一部の署名付きメッセージを暗号化すると Outlook アドインがクラッシュする問題を修正しました。
- ・ ファイルをアーカイブに追加する際に、ファイルセレクトターに既存のアーカイブが表示されないことがある問題を修正しました。

◆v5.4.15 からの変更点

修正

- ・ 一部の Microsoft Surface デバイスで、起動前認証の画面でタッチスクリーンが反応しなくなる問題を改善しました。
- ・ 一部の Microsoft Surface デバイスで、起動前認証の画面でクリップ式キーボードが動作しない問題を改善しました。
- ・ 一部のノートパソコンで、外付けの USB キーボードが起動前認証の画面で動作しない問題を改善しました。

◆v5.4.14 からの変更点

修正

- ・ Windows 11 24H2 で、再起動後にユーザーのアクティベーションが外れる問題を修正しました。
- ・ Windows 11 24H2 で、休止状態にするとユーザーがサインアウトされる問題を修正しました。
- ・ リモートデスクトップへのログインが2回発生する問題を修正しました。
- ・ Surface Laptop 5 で、起動前認証画面がフリーズする問題を修正しました。
- ・ 一部の Dell 製 PC で、起動前認証画面が一時停止する問題を修正しました。

改善

- ・ 一部の Lenovo 製ノート PC で、起動前認証画面の表示が迅速に表示されるように改善しました。

◆v5.4.6 からの変更点

新機能

- ・ AES-NI のハードウェア暗号をサポートし、暗号化速度が向上しました。

機能改善／修正

- ・ 暗号化時および通常使用時のフルディスク暗号化のパフォーマンスが改善しました。
- ・ 暗号化されていないフォルダーやディスクの場合、ダイレクトストレージをサポートしました。
- ・ Windows 11 24H2 の一部のシステムで、シャットダウンができない問題が修正されました。

■製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET Endpoint Encryption 製品ページ

<https://eset-info.canon-its.jp/business/eee/>

法人向け暗号化製品サポートページ

https://eset-support.canon-its.jp/?site_domain=encryption